

第 119 回 計測技術委員会議事録

日 時 平成 20 年 9 月 19 日 (金) 14 : 30 ~ 16 : 30

場 所 日本交通協会 第 2 会議室

出席者 委 員 長 田辺 (電中研)

委 員 小野 (日本大)、木本 (佐賀大)、竹内 (横河電機)、長井 (電通大)、
仲嶋 (三菱電機)

幹 事 作本 (日電検)、大谷 (アンリツ)

幹事補佐 白井 (日電検)

資 料

119-1 平成 21 年度 計測技術委員会活動計画 (一次案)

119-2 平成 21 年度 計測研究会開催予定 (一次案)

119-3 平成 20 年度 計測技術委員会活動状況

119-4 平成 20 年度 計測研究会開催状況

119-5 計測研究会プログラム (7 月および 9 月開催分)

119-6 「安全・安心のための計測技術」特集

119-7 電気学会 計測技術委員会における活動の紹介

議 事

1. 議事録の確認

- ・ p. 1 ↓ 10 「および計測技術委員会活動報告」を削除、↓ 12 「最終次案」を「最終案」に訂正した後、承認された。

2. 運営委員会報告

田辺委員長より、8 月 22 日に開催された運営委員会の報告があった。

イ. アクションプランについて

- ・ 公益法人制度改革が進められており、電気学会は公益社団法人になる可能性がある。

ロ. 新領域研究グループ制度の新設

- ・ A ~ E 部門を横断的に研究調査活動を行うグループの制度が創設された。電気学会のホームページにも掲載されている。

ハ. 120 周年シンポジウム

- ・ 12 月 17 日に東京国際フォーラムで 120 周年シンポジウムが開催される。パネルディスカッションでは各部門から 15 分ずつの講演が行われ、A 部門からは武蔵工業大学の湯本先生が「安心安全のための基礎技術, 新素材」のタイトルで講演される。

ニ. 研究会資料の公告

- ・ 売上の落ち込みによる収入減を補填するために、研究会資料に公告を掲載することが検討されている。

3. IEEE Chapter 会議報告

大谷幹事より、6 月 30 日に開催された Chapter 会議の報告があった。

- ・ 特許の例外適用は、国内学会と共催になっている場合はよいが、IEEE が単独で開催する場合は認められない。
- ・ 2008 年度のリポートに関して、本部から口座の開示請求がある。

4. 平成 21 年度活動計画並びに計測研究会開催予定一次案

作本幹事より資料 119-1 および 119-2 に基づき、平成 21 年度活動計画並びに計測研究会開催予定一次案について説明があった。

- ・調査専門委員会の新設について、筑波大学の小高先生より提案があったが、その後の進捗状況を内田先生に確認する。
- ・東京支部連合研究会は参加の方向で検討する。
- ・例年、見学会は 2 回計画しているが、1 回に絞ってもよいのではないか。
- ・計測研究会の地方開催は、7 月の大阪と 11 月の佐賀を計画しているが、その他に候補地があれば提案してほしい。
- ・研究会の開催案内を学会誌に掲載する場合は、開催月の 3 ヶ月前に電気学会に連絡する必要がある。

5. 平成 20 年度活動状況

作本幹事より資料 119-3、119-4 および 119-5 に基づき、平成 20 年度活動状況について報告があった。

- ・電気学会全国大会は平成 21 年 3 月 17 日～19 日に北海道大学で開催される。
- ・第 1 回目の見学会は中止となった。第 2 回目は次回委員会の開催に合わせて行いたい。
- ・平成 20 年の計測研究会発表件数は、9 月の時点で 46 件となっている。
- ・平成 20 年 10 月に予定する「温度計測」の研究会は、平成 21 年 1 月に変更する。また、2 月の「光応用計測」は 2 月 5 日又は 6 日に宮崎大学で開催を予定し、光応用・視覚技術委員会との合同研究会とする。
- ・3 月の「磁気応用計測」は 2 月の開催も考慮する。

6. 論文特集号について

小野委員より資料 119-6 に基づき、平成 21 年 8 月号の論文特集号について報告があった。

- ・幹事補佐から計測技術委員会の委員に投稿をお願いする。
- ・投稿は電子投稿となるので、特集号テーマ「安全安心のための計測技術」を選択して投稿してほしい。なお、投稿には会員資格は要求されない。
- ・論文数は 8 件程度を目標としたい。

7. A 部門大会ポスターについて

白井幹事補佐より資料 119-7 に基づき、A 部門大会（8 月 21 日～22 日：千葉工業大学）で各技術委員会が紹介するポスターについて報告があった。

- ・ポスターに掲載する研究紹介は、大谷幹事、木本委員にご協力いただいた。

8. 特集解説記事について

田辺委員長より A 部門誌平成 21 年 2 月号に掲載する特集解説記事について報告があった。

- ・特集解説記事を英文で 2 ページ程度にまとめる必要があり、締切は 10 月 20 日となっている。
- ・大谷幹事、廣瀬委員、内田先生から記事となる情報の提供をいただいた。

次回予定

日 時 平成 20 年 11 月 28 日（金）

場 所 日本電気計器検定所